



さくらネット

令和5年(2023年)1月13日

自他の尊重と未来に向けた協働 ～仲間を思いやり、高め合う3学期に～



新学期へのメッセージを伝える生徒会長



生徒会長の話を真剣に聴く全校生徒



各学年の思いを伝える代表生徒

いよいよ新しい年、2023年が始まりました。新年の始まりを、皆さんはどのような気持ちで迎えたでしょうか。きっと「今年もよい年でありますように」と願うとともに、それぞれに「今年がんばるぞ」と決意を固めたことと思います。

新年の始まりは、本年度の締めくくりの始まりであり、新年度への準備期間でもあります。特に、3年生の皆さんにとっては、入試を目前に控えた不安と緊張の日々が始まることとなりました。誰もが通る道とはいえ、受験は人生の中でも大きな試練であることに間違いはありません。でも、受験の時期や合格発表のタイミングは人によって異なります。不安や緊張の度合いも一人ひとり違うことでしょう。そこで改めて大切にしてほしいのが「仲間への思いやり」です。

人が進む道は、それぞれ違います。同じ時期に同じ目標に向けて協力してきた行事や部活動とは異なり、受験の時期になると、それが明らかになってきます。違う時期に違う目標に向けて頑張っている仲間を、どれほど思いやって行動することができるかが、集団としての力の差を生みます。

日頃はなかなか気付かないものですが、個々の力が伸びるときには、個人の努力に加え、集団の力が大きく影響しているものです。

今、自分のそばにいる仲間を大切にすること、生き方を尊重すること、励まし合うことが、結局は自分の力を伸ばすことにつながります。これは、2年生、1年生の皆さんにとっても、同じことです。

一人ひとりのよりよい未来のために、仲間を思いやり、高め合って、この大切な時期を乗り越えていきましょう。